

## 市内情報発信拠点「(仮称)宮カフェ」の概要について

### 1 設置の目的

多くの市民や来訪者等に、本市の様々な地域資源の「魅力や価値」について、気づき、よく知ってもらうことにより、本市に対する市民の「愛着・誇り・自信」の醸成や、本市の「イメージ・好感度」のアップ、事業者のPR・販促機会の拡大等を図るため、まち中に情報発信拠点を設置する。

#### 【期待される効果】

- ・施設の集客効果による賑わいづくりなど中心市街地の活性化
- ・商業、農業、観光など各種産業の活性化 など

### 2 概要

(1) 事業主体 宇都宮商工会議所（※市は設置・運営に対する支援）

(2) 事業内容

本市の「ブランド品」や「地域資源」を一堂に集め、市民や来街者に「良さ・すばらしさ」を体感してもらい認知拡大と販売促進を図るとともに、中心市街地の活性化や賑わい創出、産業連携等による新たなビジネスチャンスの創出を目指す。

(設置機能)

① 情報受発信機能

⇒ 観光情報、タウン情報、プロスポーツ情報等の発信、来店者のニーズ把握など

② ギャラリー・ショップ機能

⇒ 地元産品（伝統工芸品、大谷石細工等）、土産品、雷都物語、アグリネットワーク商品など

③ 飲食機能

⇒ 地元農畜産物による料理やカクテルなど

④ 体験機能

⇒ 定期的な音楽ライブ、ものづくり教室など

⑤ コミュニティ機能

⇒ 市民・観光客等が立ち寄れる「まちの縁側」機能など

(3) 設置時期 平成21年10月末（目標）

(4) 設置箇所

・住所：江野町2-1-1 青柳店舗

・面積：336㎡（1階181㎡、2階155㎡）

・選定理由：

- オリオンスクエアの向かい側に位置し、イベント開催時の相乗効果が期待できる
- 集客によるまち中の回遊性の向上や商店街の活性化等が期待できる
- 設置機能を踏まえた必要面積が確保できる

### 3 本市の役割について

(1) 設置・運営等に必要な経費に対する補助

当該施設は、本市の「ブランド力の向上」のための拠点としてだけでなく、「中心市街地の活性化」や「地域経済の活性化」等にも資する「公共性・公益性」の高い施設であり、その整備・運営等に必要な経費に対し市が補助する。

(2) 運営に必要な情報提供や関係機関との調整

宇都宮商工会議所が情報発信拠点を運営するために必要な情報提供や関係機関との調整を行う。

### 4 今後のスケジュール（商工会議所の取組）

平成21年	7月	10～31日	テナント募集
	8月	上旬	テナント決定
			事業計画の確定
		下旬	店舗改装着手
	10月	末	情報発信拠点オープン